

12月議会市政報告

12月7日、第290回市議会定例会が開催されました。浜田市長は、各議案の提案理由に先立ち、平成14年度の財政収支見通しと、それに基づく来年度の予算編成方針について「景気低迷により税収の伸びは期待できず、これに国の地方交付税改革の流れも加わり著しい一般財源不足が予測され、第2次財政構造改革により市債の借入れを抑制し、厳しい財政状況であっても実施できると判断していた南国市総合計画に基づく事業も可能なものは削減・凍結・先送りしなければならぬ状況となった。」と述べた後、主要な課題について報告しました。

財政状況

歳入は、景気の低迷による市税の伸び悩み、臨時財政対策債への振替や制度改正による地方交付税の減額が予想され、また財源の補てんとして利用しています市債の借入れも起債制限比率の上昇により抑制せざるを得ない状況です。一方、歳出は、公債費などの義務的経費が増大し、歳入歳出の不均衡により、財政状況は極めて厳しさを増すことが予想されています。

こうしたことから、引き続き行財政改革に取り組むことにより経常的経費の節減に努め、行財政運営の簡素・効率化を一層推進していきます。

人権問題

女性問題は、11月3日に女性人材育成講座「ウーマン・ソール」の公開講座として、「女性問題の過去・現在・未来」と題したトークセッションを行いました。男性の参加者や高知市からの参加者もあり、男女共同参画社会の形成に向けて意識の啓発が促進できたと考えています。

同和問題については、10月23日に南国市同和对策審議会、翌24日には南国市同和对策本部会を開催し、地対財特法期限切れ後の一般行政への移行問題など、今後の対応を協議しました。

後免町再開発事業・一時凍結

今日まで地元準備組合と市が一体となって事業推進に向けて取り組んできました。しかしながら、市の財政は、長期化する景気の低迷や、国の行財政構造改革の影響により、今後、市税の伸びは期待できず、地方交付税も臨時財政対策債への振替や制度改正により前年度比で大幅な減額見込みとなっております。

職員給与の改定、事務事業の見直し、保育所の民営化などの行財政改革に積極的に取り組むとともに、昨年からの公債負担適正化計画により財政の健全化に努めています。財政指標は、悪化上昇を続けることが予想されており、起債制限比率が20%を越える事態は避けなければならないと考えています。

こうしたことから、長年取り組んできました後免町再開発事業は、一時凍結するしかない判断するに至りました。

市町村合併問題



市町村合併についての情報を提供するため、南国市と香美郡8町村で作成した「南国市・香美郡の市町村合併を考える（南国市・香美郡合併勉強会だより）」を11月に全戸配布しました。

南国市認定農業者協議会を設立

農業者の高齢化や後継者不足、遊休農地の増加など、農業生産基盤の弱体化が進んでいることから、地域の農業の担い手となる意欲と能力のある農業経営者を確保・育成するため、11月7日に「南国市認定農業者協議会」を設立いたしました。

協議会には、農業経営の改善を目指し、行政と農業者のパイプ役になっていただくことを期待しています。

市職員 青年海外協力隊 に初参加

本市職員では初めて、青年海外協力隊に岡豊保育所の保育士1名が来年4月から2年間中国に派遣されます。

異文化の中で隊員として活動することで、国際人として成長するものと期待しています。

南国市環境基本計画

平成14年度中の策定を予定していますが、策定に当たり、計画の段階から市民・事業者の参加を求め、それぞれの意向が計画に生かせるようにしたいと考えています。

今年度は、市民の意見や提言をいただくための「南国市市民環境懇話会」の開催や市民・子ども・事業者のアンケート調査、環境の現状把握のための基礎調査を実施しています。

介護予防・ 生活支援事業

NPO「大地の会」の協力も得て、「生きがい対応型デイサービス事業」を市内21カ所で実施していますが、毎月300名以上の方が参加しています。

また、来年1月から体の不自由な高齢者を保健福祉サービス機関や医療機関にタクシーで送迎し、高齢者の自立と生活の質を高めることを目的とする「外出支援サービス事業」を開始する予定です。

印鑑証明書の 広域交付開始

現在、高知市との間で相互に住民票の写しの広域交付を行っているっており、年間約300通の利用があります。

一層の市民サービスの向上を目指して高知市と協議をしてきた結果、印鑑証明書の広域交付についても協議が整い平成14年3月1日から業務を開始したいと考えています。

国体

国体競技別リハーサル大会は、本国体の開催に備え国体と同じ運営体制で、市民ボランティア・各種団体・職員・中学生などの協力を得て、4競技すべて



国体サッカー競技リハーサル大会閉会式

を実施しました。

競技会は、競技団体の行う競技運営が中心となるため、実行委員会としては、競技ごとに運営重点目標を設定して開催しましたところ、ほぼ満足の結果が得られました。しかし、競技によっては応援者や観覧者が少なく盛り上がりには欠けたことや、開閉会式の式典運営などいろいろと見直す点が明らかになりました。競技別リハーサル大会で得た貴重な体験を本国体で生かしていきます。

南国市地域づくり団体 等育成事業

今年から初めての取り組みとして実施しています。「南国市地域づくり団体等育成事業」は、環境・高齢者福祉・子育てなどの分野で活動している市内の7団体に、地域づくり活動を支援するための補助金を交付し、地域づくりに貢献していただいています。

保育サービスの充実

11月1日から長岡東部保育所、あけぼの保育所、十市保育所の3カ所の公立保育所で延長保育を実施しています。今後は、他の保育所での実施も検討していきます。

奈路小学校・坂本教育賞 を受賞

奈路小学校が、中山間地域ならではの「地域全体が学校」という、ぬくもりのある教育の実践と成果が評価され、坂本教育賞を受賞しました。



第1回南国市
市民環境懇話会